

防波堤の概念を変える **新素材と新構造**

インプラントバリアー

津波襲来時

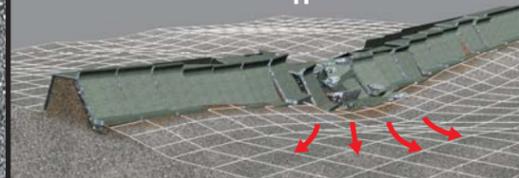
波力を抑え、粘り強く耐え留まる

高耐力ポリエステルベルト

常設仕様

緊急時可動仕様

コンクリート+土 × 地震 + 津波
既設堤防 || 災害



長大構造物だからこそ、粘り強い構造で構築

既設堤防の多くは、大昔から変わらず、地盤上に設置される堤体の重量や大きさで外力に対抗する構造である。そうした構造物は、強固に構築すればするほど、地震によって設置地盤の沈降や隆起が生じた際に、自らの重量と大きさによって瓦解し、続く津波によって押し流されて機能を失ってしまう。

我々は、地球と一体化した強靱なインプラント構造の支柱と高耐力のベルトにより、地震に耐えて津波・高潮の波力を抑え込む新しい防災インフラを提案する。景観を損ねず、省スペース、低コスト、急速施工が可能な本来あるべき姿の津波防護壁が実現する。

インプラント工法による防災技術の詳細は、株式会社 技研製作所 国土防災技術本部までお問い合わせください。

☎ 03-3528-1632

✉ implant@giken.com

www.giken.com

株式会社 技研製作所

事業拠点 東京、高知、仙台、大阪、兵庫、福岡、イギリス、ドイツ、オランダ、アメリカ、シンガポール、中国（上海、香港）
研究開発 テクニカルセンター、実証試験場（7ヶ所） 情報発信 IPC国際圧入センター（東京、仙台、大阪、福岡）